

## 令和3年度デマンド交通運行実績

## (1) デマンド交通「おでかけ号」の概要

おでかけ号は、下野市の公共交通空白地域を解消するために、平成23年11月から運行を行っている乗り合いタクシーです。

予約に応じて利用者の希望する場所までお迎えに行き、各利用者の目的地まで運行する「ドア・トゥ・ドア型」の運行を行っています。

令和3年4月から、AI（人工知能）を活用した配車システムを導入し、運行形態の変更を行いました。

※従前は、運行エリアを跨ぐ際の乗継時は2回乗車したもものとして利用者数を算出（ダブルカウント）していましたが、運行エリアを市内全域に一本化し乗継を廃止したことから、利用者数の算出方法をシングルカウントに変更しました。令和3年度の実績においては、従前との比較のため一部で両方の数値を参考記載しています。

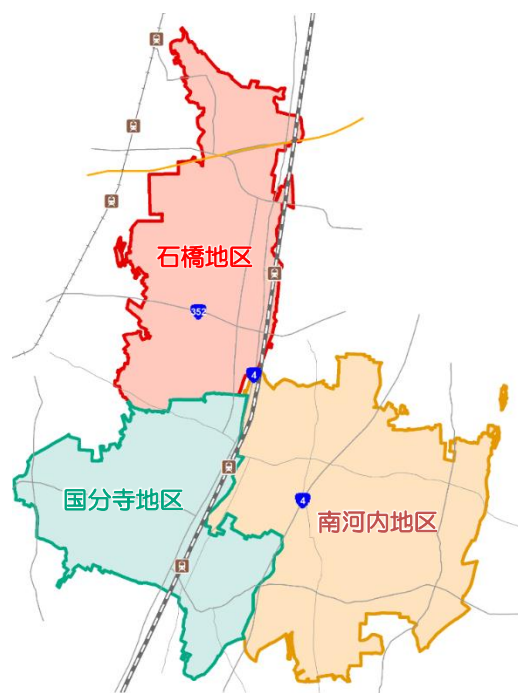
## 【運行概要】

運行区域	下野市全域（令和3年4月から石橋・国分寺・南河内の3エリア区分を撤廃）
運行日	月曜から土曜日 ※祝日及び振り替え休日、年末年始を除く 午前8：00～午後6：00
運行本数	AI配車システムによるリアルタイム運行
運賃	大人300円・小学生200円・未就学児無料
運行車両	5人乗りセダン車4台（予約状況に応じ3～5台で運行）
利用方法	① 利用登録 利用登録書を市安全安心課にFAXまたは窓口で提出 メールや電話での登録申請も可能 ② 利用予約 予約センターに電話かWEBサイトにより予約

下野市では、以下の事業において、外出支援としておでかけ号乗車券もしくは回数券等を対象となる申請者に交付しています。

- 運転免許証自主返納者支援事業
- 高齢者外出支援事業
- 子育て世帯外出支援事業

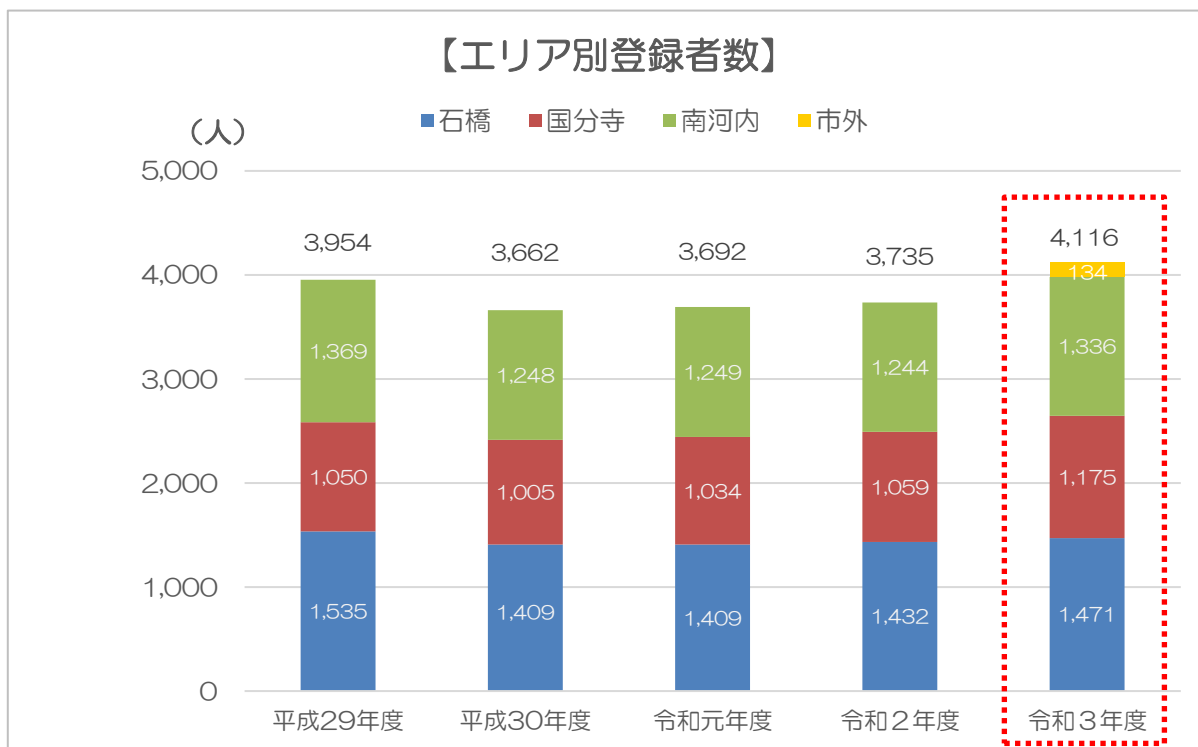
## 【運行エリア（市内全域）】



## (2) 令和3年度 デマンド交通利用状況等

### ① 利用状況

#### 1) 登録者の推移



	H29	H30	R1	R2	R3
石橋	1,535	1,409	1,409	1,432	1,471
国分寺	1,050	1,005	1,034	1,059	1,175
南河内	1,369	1,248	1,249	1,244	1,336
市外	—	—	—	—	134
合計	3,954	3,662	3,692	3,735	4,116

単位：人

登録者は、令和4年3月31日現在、4,116人です。令和2年度より381人増加しました。

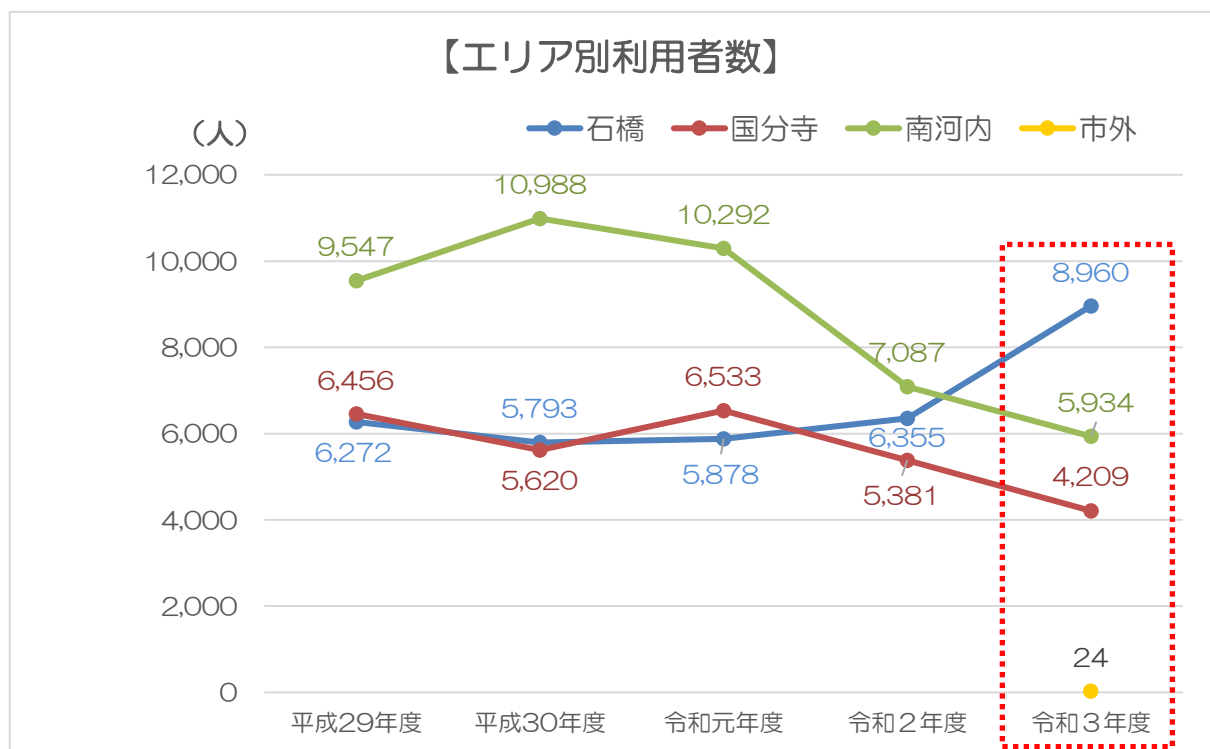
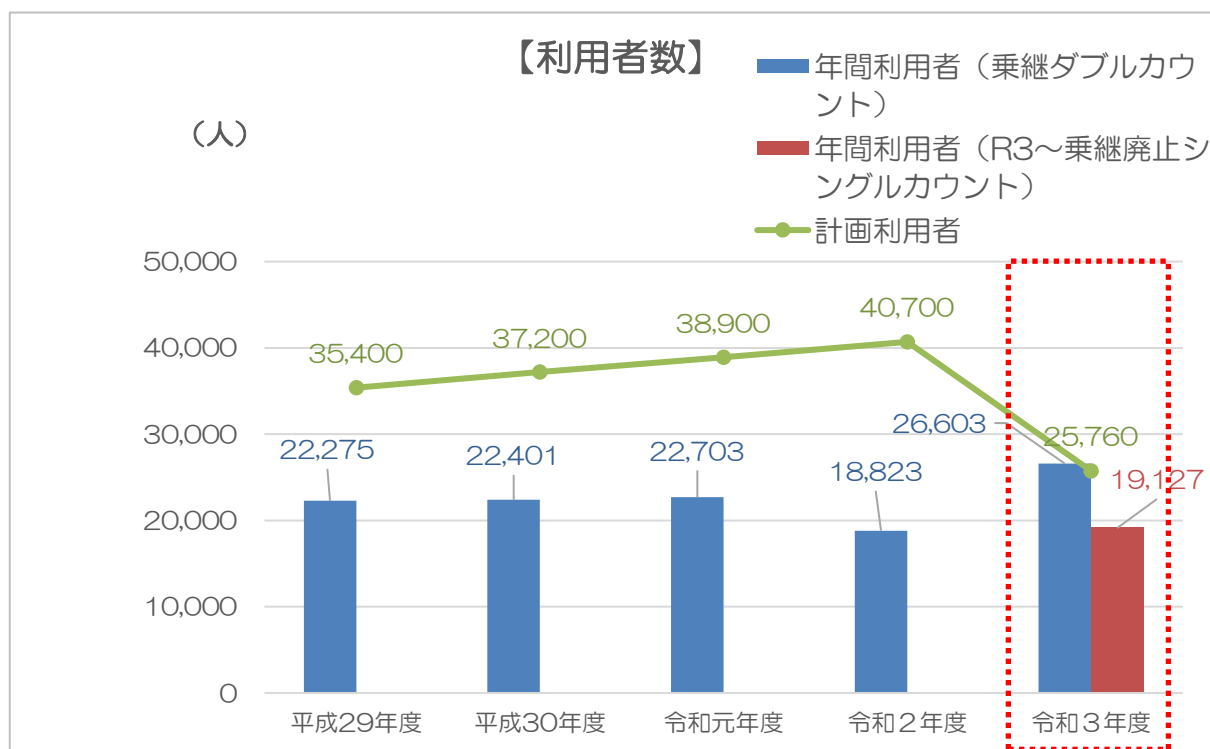
#### 【新規登録者数】

	H29	H30	R1	R2	R3
新規登録者数	398	526	367	163	602

単位：人

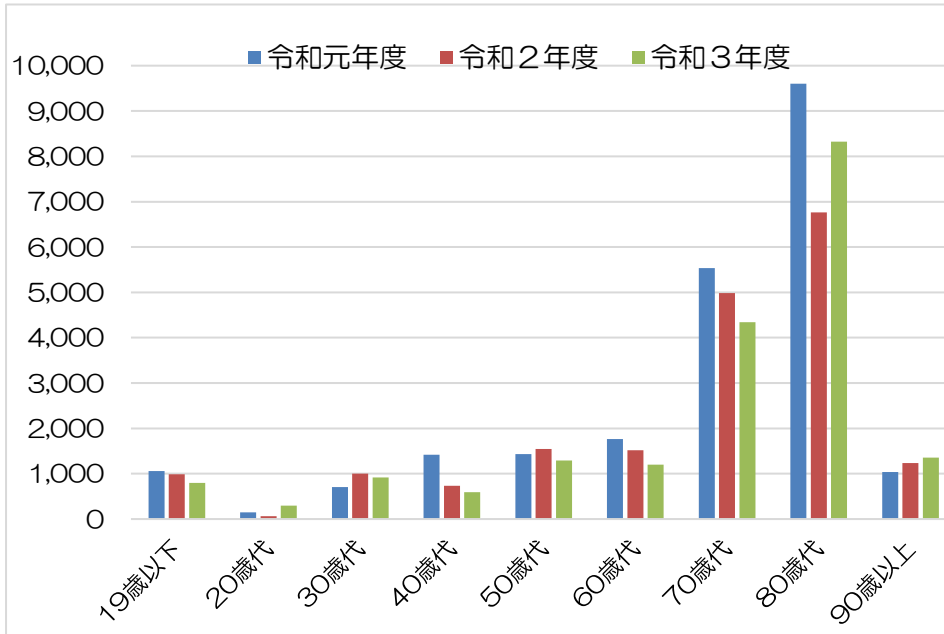
新規登録者数は、令和3年度は602人（市内468人、市外134人）です。

## 2) 利用者の推移



運行形態変更による効率的な運行により全体の利用者数は、令和2年度に比べて大幅に増加しています。エリア別に見ると、国分寺地区、南河内地区で減少していますが、石橋地区では大幅に増加しています。

### 【年齢別利用状況】

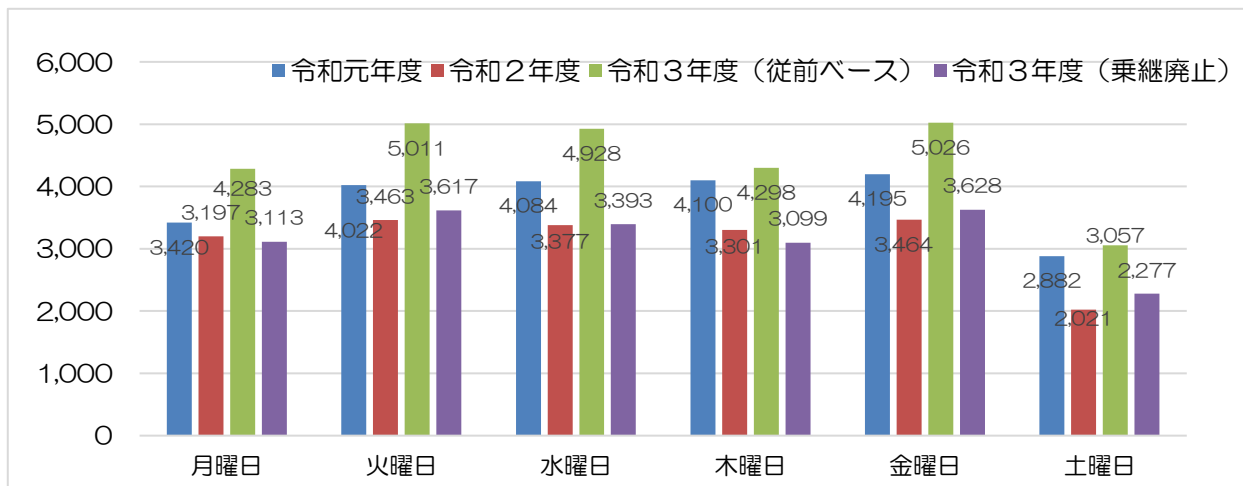


年齢	利用者数
0～9歳	311
10歳代	489
20歳代	297
30歳代	916
40歳代	595
50歳代	1,295
60歳代	1,201
70歳代	4,344
80歳代	8,326
90歳以上	1,353
計	19,127

単位：人

年齢別利用者は60歳以上が15,224人で全体の79.6%を占めています。中でも最も利用が多いのは80歳代の8,326人で、令和2年度(6,761人)と比較すると大幅に増加しています。

### 【曜日別利用者数】



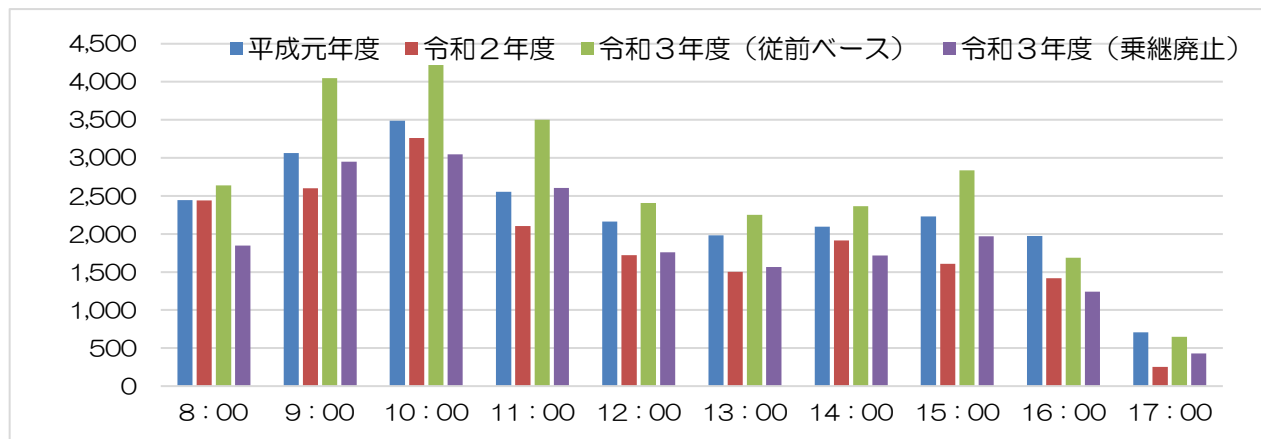
### 【曜日別の1日平均利用者数】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			(従前ベース)	(乗継廃止)
月曜日	81	68	93	68
火曜日	84	72	100	72
水曜日	81	67	101	69
木曜日	82	67	88	63
金曜日	87	69	103	74
土曜日	60	40	60	45

単位：人/日

令和3年度は例年と同様に、土曜日が月曜～金曜日に比べて少なくなっています。

## 【時間帯別利用状況】

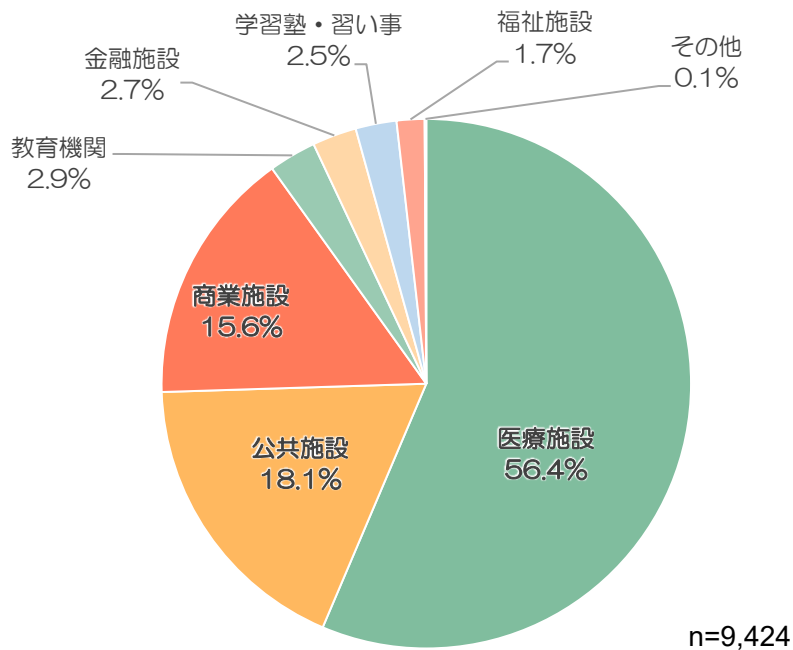


	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
令和元年度	2,445	3,062	3,490	2,555	2,161	1,980	2,096	2,232	1,974	708
令和2年度	2,440	2,600	3,263	2,103	1,720	1,504	1,913	1,607	1,419	254
令和3年度	2,638	4,047	4,222	3,501	2,407	2,252	2,366	2,837	1,687	646
上段（従前ベース）										
下段（乗継廃止）	1,847	2,951	3,047	2,604	1,758	1,564	1,715	1,969	1,243	429

単位：人

令和3年度は例年と同様に午前中は午後と比べると利用者数が多く、特に9時、10時の利用が多くなっています。午後は15時が若干多いものの、17時以外は時間帯ごとの利用者数に大きな違いはありません。

## 【令和3年度降車場所（自宅を除く）】



降車箇所上位 10 項目		エリア	利用人数(人)
石橋総合病院	医療施設	石橋	896
自治医大附属病院	医療施設	南河内	882
きらら館	公共施設	石橋	530
小金井中央病院	医療施設	国分寺	426
ゆうゆう館	公共施設	国分寺	334
ヨークベニマル石橋店	商業施設	石橋	288
海老原医院	医療施設	国分寺	288
下野市役所	公共施設	国分寺	280
都丸整形外科	医療施設	石橋	206
大柳内科・眼科	医療施設	石橋	205

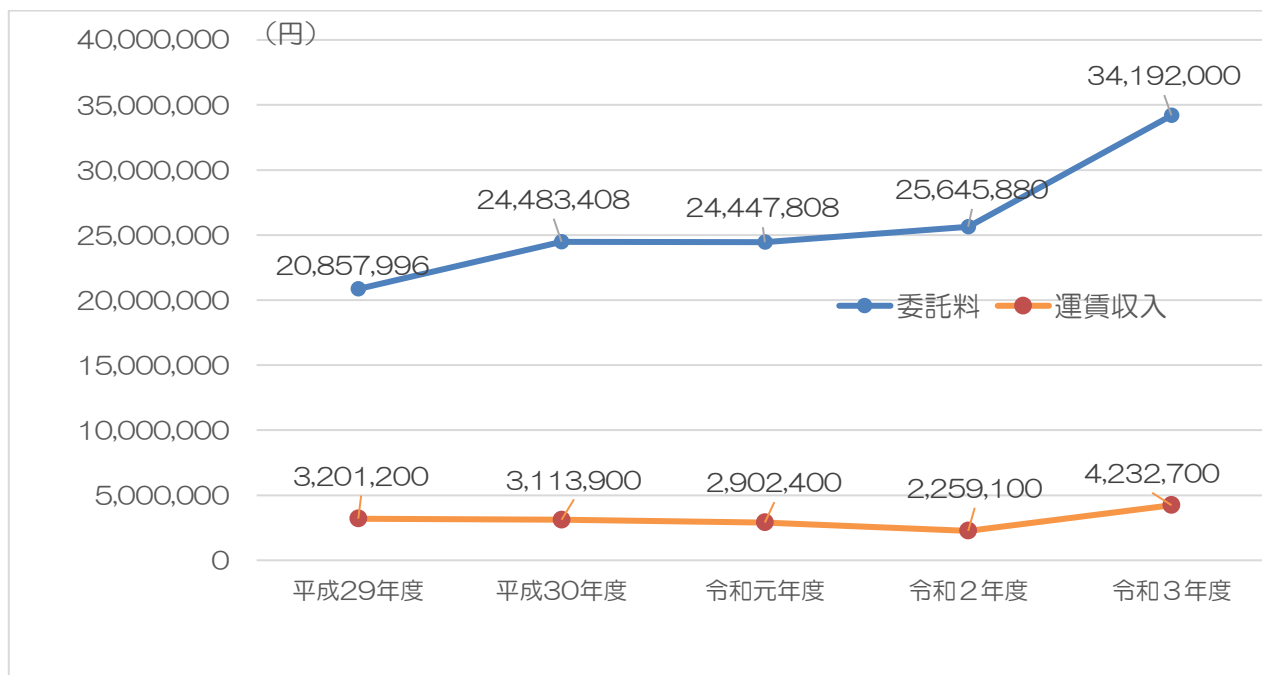
降車箇所は医療施設が半数以上となっており、次いで公共施設、商業施設への移動に利用しています。

医療施設については、「石橋総合病院」、「自治医大附属病院」、「小金井中央病院」と、下野市の基幹的な医療施設が全体の上位を占めていますが、その他にも、クリニック、歯科、調剤薬局等の利用も多数にのぼっています。

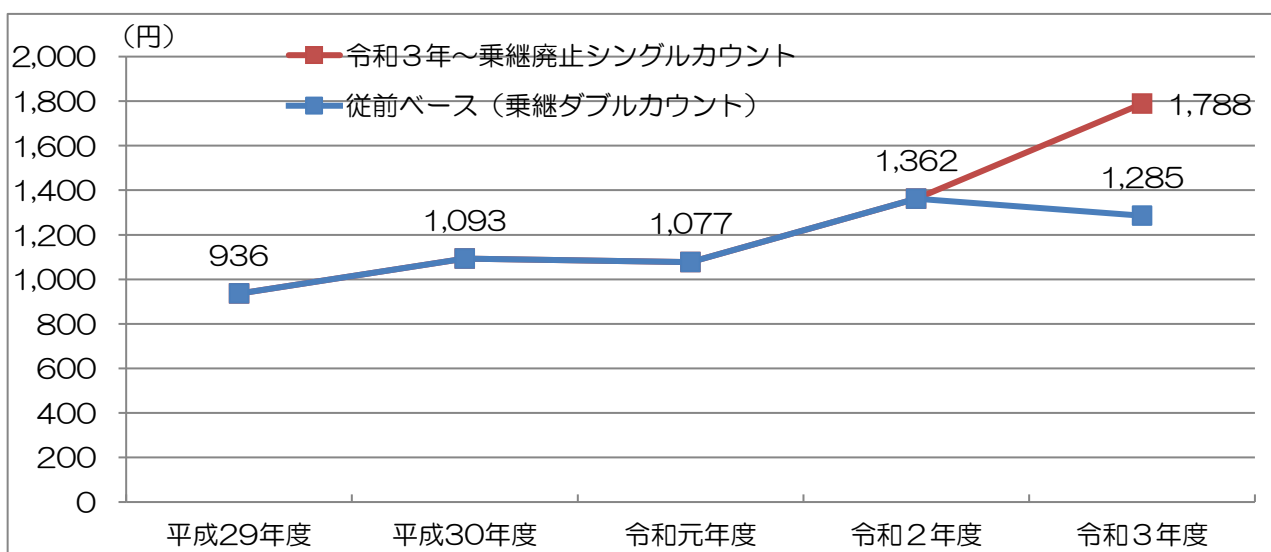
公共施設では、ワクチン接種会場であったことなどから「きらら館」は最多の 530 人が利用しています。昨年度まで最多の利用があった「下野市役所」は、デマンド交通の運行形態変更により乗継廃止となったため、昨年度（1,990 人）から大幅に減少しています。

## ② 運行状況

### 【委託費・運賃の推移】



### 【運行経費（一人当たり）】



$$\text{運行経費（一人当たり）} = \frac{\text{委託料（P7参照）}}{\text{利用者数（P3参照）}}$$

従前ベースでは利用者数の減少により、一人当たりの運行経費が年々増加傾向にありましたが、令和3年度は運行形態変更により利用者数が増加したため減少しています。

（乗継廃止によるシングルカウントでは、車両数増に伴う委託料の増加分が大きく影響し、運行経費は大幅増となっています。）